

日本原子力学会核燃料部会 第32回核燃料部会総会議事録

日時：平成21年3月24日(火)12:00～12:20
場所：東京工業大学 西3号館 W323
出席者：約20名

1. 活動報告

庶務担当から以下の活動報告を行った。質問、コメントはなく、承認された。

- (1) 総会：平成20年9月5日(金) 高知工科大学
平成21年3月24日(火) 東京工業大学
- (2) 運営委員会：平成20年度第1回 平成20年5月12日(月)
平成20年度第2回 平成20年7月17日(木)
平成20年度第3回 平成20年9月5日(金)
平成20年度第4回 平成20年12月9日(火)
平成20年度第5回 平成21年3月24日(火)
- (3) 部会企画セッションプログラム
平成20年9月4日 13:00～14:30 (秋の大会 於:高知工科大学)
(核燃料部会, 水化学部会合同)
「軽水炉燃料信頼性向上の観点から燃料と水化学が連携すべき課題と将来の取組み方法について」 座長(三菱マテリアル)磯部 毅
(1) BWR燃料の水に関連する将来課題と解決に向けたアプローチ
(東京電力)阿部 守康
(2) PWR燃料の水に関連する将来課題と解決に向けたアプローチ
(関西電力)荒川 憲史
(3) 水化学側から軽水炉燃料の将来課題解決に向けたアプローチ
(原電)門井 英一
(4) パネルディスカッション
軽水炉燃料と水化学の境界領域における将来課題の効率的な解決に向けた連携について ービジョンや具体的方法ー
上記講演者、(JAEA)内田 俊介、(阪大)宇笠 正美、
(電中研)河村 浩孝、(原燃工)土内 義浩、(東芝)四柳 端
- (4) 第23回 核燃料夏期セミナー
平成20年7月17日(木)～19日(土) 於、香川県ことひら温泉「琴参閣」
- (5) 研究専門委員会
『核燃料技術基盤の高度化』研究専門委員会
[主査](JAEA)石島清見殿
[設置期間]平成17年6月1日～平成21年3月31日
『先進的原子カシステムにおける燃料・材料』研究専門委員会
[主査](東海大)山脇道夫殿
[設置期間]平成18年4月1日～平成22年3月31日

2. 平成20年度決算及び平成21年度予算 —— 添付資料御参照

庶務担当から添付資料を参照し平成20年度決算及び平成21年度予算報告を行った。質問、コメントはなく、承認された。

3. 運営委員

庶務担当から平成20年度の運営委員変更と業務担当を紹介した。

- (1) 平成20年度中の運営委員変更
(東北大学)塩川 佳伸 → (東北大学)佐藤 修彰 (H20.5.12付)
(三菱マテリアル)磯部 毅 → (ジロプロダクツ)若松 竜治 (H20.5.12付)
(三菱重工)高野 賢治 新規委員就任 (H20.9.5付)
(日本原燃)三島 毅 → (日本原燃)野田 宏 (H21.3.24付)
(四国電力)今村 康博 → (四国電力)田内 秀幸 (H21.3.24付)
(ニュークリア・テック・ロップメント)和田 諭 → (ニュークリア・テック・ロップメント)小林 裕 (H21.3.24付)
- (2) 平成20年度業務担当

担当	平成20年度担当者
広報	[名大]松井委員
部会報	[ジロプロダクツ]若松委員
国際活動	安部田副部会長
国内企画 (横断活動、年会時企画)	[阪大]山中委員、[電中研]木下委員
庶務幹事(財務含む)	[東京電力]阿部委員
夏期セミナー幹事	[京大]森山委員、[JAEA]更田委員
部会代表 (部会等運営委員)	安部田副部会長
部会代表 (評議員)	岩田部会長、安部田副部会長

4. 平成21年度活動予定

庶務担当から下記の平成21年度活動予定を説明し、承認された。

夏期セミナー幹事より、夏期セミナーについて3部会合同で150名規模を計画していること、学生参加について費用補助を検討する予定であること、近々部会ホームページに案内を掲載予定であることが補足された。
部会長より、本日の運営委員会での議論を受け、燃料にかかわる安全基準はほぼ50年蓄積されてきた反面、古い部分もあり、産官学各々にフラストレーションがある。将来の方向を見据え、フィジブルな案を提示するために部会としても検討の場を作っていきたいとの意見が出された。

- (1) 第24回夏期セミナー(材料、水化学、核燃料3部会共催)
：平成21年7月2日(木)～4日(土)開催。松江玉造温泉(島根県)。
- (2) 会報：第45-1号(平成21年9月頃発行予定)
第45-2号(平成22年1月頃発行予定)
- (3) 講演会：未定

(4) 国際会議：日韓合同セミナー(平成21年5月20日、於：韓国済州島)
WRFPM2009/TOP FUEL(平成21年9月6日～10日、於：パリ)

(5) 総会：平成21年秋の大会時(平成21年9月16日～18日)
平成22年春の年会時(平成22年3月26日～28日)

(6) 運営委員会：年度内に5回程度開催予定

以上

添付資料

核燃料部会 平成20年度収支状況および平成21年度予算案
(単位：円)

		平成20年度予算・実績予想			平成21年度予算案	
		予算	実績予想	備考	予算	備考
収入	部会配付金	269,000	269,000	学会連絡	267,000	学会連絡
	論文集売上、掲載料	0	0		0	
	発送料					
	セミナーテキスト売上	0	5,000		0	
	セミナー残金	0	62,618	H20年度夏期セミナー	0	夏期セミナー残金について予算段階での収入計上をせず
	寄付金・賛助金	0	0		0	
	RM寄付金・賛助金	—	—		1,050,000	RM実行委員会
	合計	269,000	336,618	予実差 67,618	1,317,000	RM外：267,000 RM：1,050,000
支出	会議費	0	0		0	
	通信費、発送費	67,000	79,722	会報発行回数は2回/年。夏版は電子ファイルで配送。H19分支払(43,167)含む。	67,000	会報発行回数は2回/年。夏版は電子ファイルで配送。
	RM通信費、発送費	—	—		10,000	RM実行委員会
	消耗品費	0	0		0	
	印刷費	140,000	379,140	会報印刷費。H19分支払(180,600)を含む。	140,000	会報印刷費
	RM印刷費	—	—		520,000	RM実行委員会
	講師謝礼、旅費	62,000	17,225	講師への謝金と旅費	62,000	講師への謝金と旅費
	委員旅費	0	0		0	
	RM委員旅費	—	—		470,000	RM実行委員会
	管理費配賦額	73,000	73,000	学会連絡	70,000	学会連絡
	国際会議等支払助成金	0	0		0	
	補助金支出(事)	0	0		0	
	セミナー補助金	0	0		0	
	その他					
	テキスト作成管理	100,000	0		100,000	核燃料テキスト作成管理
	HP管理	80,000	69,250	HP、ML管理。H19分支払(30,000)を含む。	80,000	HP、ML管理
	合計	522,000	618,337	予実差 ▲96,337	1,519,000	RM外：519,000 RM：1,000,000
年度	収支差額	▲253,000	▲281,719	予実差 ▲28,719	▲202,000	RM外：▲252,000 RM：50,000
年度末繰越金		1,157,215	1,128,496	予実差 ▲28,719	926,496	RM外：876,496 RM：50,000

過去の総会議事録の一覧はこちらです。

[過去の総会議事録一覧](#)

もどる